

2017年6月

JEC会員へのお知らせとお願い

— 「JECニュースレター」(通算第43号) —

JEC 理事長：寺西俊一、JEC 事務局長：大島堅一

JEC 事務局 ML アドレス (jec-hq@einap.org)

JEC-HP (<http://www.einap.org/jec/>)

JEC 会員の皆様には、ますますご健勝のことと存じます。この間、会員の皆様には、JEC の準機関誌である『環境と公害』誌(岩波書店)の第46巻第1号(2016年7月発行)～第46巻第4号(2017年4月発行)を郵送サービスするとともに、JEC 会員 ML を通じて、同 ML 登録者の皆様には、その都度、関連情報や案内等を配信させていただきました。

今回の「JECニュースレター」(通算第43号)では、前回の「ニュースレター」(通算第42号、2016年6月)以降における JEC の主な活動報告等と合わせて、幾つかのお知らせ、お願い等をさせていただきます。

1. 「第33回日本環境会議沖縄大会」の開催報告：

昨年(2016年)10月21日(金)～23日(日)、「第33回日本環境会議沖縄大会」が全国および海外から400名(3日間の延べでは1000名)を超える参加者を得て成功裡に終わりました。この沖縄大会は、実行委員会方式(実行委員長：桜井国俊氏、事務局長：砂川かおり氏)で開催し、同実行委員会には、沖縄環境ネットワークをはじめとする地元の関係諸団体にも幅広く参加していただきました。協賛団体として一般社団法人アクト・ビヨンド・トラスト、後援団体として日本弁護士連合会、日本自然保護協会、全国町並み保存連盟、日本生活協同組合連合会が名を連ね、アクト・ビヨンド・トラスト、辺野古基金、会場の沖縄国際大学からは、助成金や大会経費の一部補助を受けることができました。今回の沖縄大会でご尽力を賜ったすべての関係各位に対し、ここに改めて御礼を申し上げます。また、沖縄大会から約1か月後の11月23日(水)、「沖縄大会東京報告集会」も明治大学で開催しました。

なお、この沖縄大会に関する特集が、『環境と公害』第46巻第3号(2017年1月)に掲載されていますので、ご照覧ください。また、全体会議と第1分科会、第2分科会の詳細な内容を中心にして、別途、日本環境会議沖縄大会実行委員会編『沖縄の環境・平和・自治・人権』(七つ森書館、2017年3月刊)も出版されていますので、ぜひ、本書の普及・活用にもご協力をお願いいたします。

2. 「JEC 東日本多重災害復興再生政策検討委員会」(略称：JEC 検討委)の取り組みについて：

2011年の3月11日(金)に発生した東日本大震災と福島第一原発事故から、すでに7年目に入っています。この間、JEC 事務局のもとに「JEC 東日本多重災害復興再生政策検討委員会」(略称：JEC 検討委)を立ち上げ、これまでに計32回の全体会合、3つの検討部会での調査研究活動等を精力的に積み重ねてきました。なお、2012年10月からは、農林中金総合研究所のご協力による委託調査研究の形で助成を受けてきましたが、その助成期間が終了し、去る2017年4月24日、農林中金総合研究所への委託調査研究報告会が行われました。今後も、引き続き、このJEC 検討委の取り組みを推進してい

きます。この詳細については、JEC 会員メーリングリストでお伝えいたします。

*これまでの開催概要は、JEC の HP : <http://www.einap.org/jec/committee/disaster/index.htm>、参照。

3. 日本環境会議・全国公害弁護団連絡会議共催シンポジウムの開催報告

去る4月2日(日)の午後、東京(四谷)の主婦会館にて、JEC と全国公害弁護団連絡会議の共催によるシンポジウム(「福島原発事故賠償訴訟の現段階と課題～群馬判決を受けて」)が開催され、約200人が参加し、盛会裡に終わりました。このシンポジウムでは、JEC 代表理事の吉村良一氏(立命館大学特任教授)、JEC 理事の下山憲治氏(名古屋大学教授)が群馬判決の評価をめぐって講演し、また、各地の原発損害賠償弁護団からの報告も受けて、最後に、JEC 名誉理事長の淡路剛久氏(立教大学名誉教授)が閉会の挨拶を行いました。今後、この群馬判決に引き続いて、9月に千葉地裁(千葉訴訟)、福島地裁(生業訴訟)も年内判決が見込まれ、さらに2018年には、東京地(東京訴訟)、京都地裁(京都訴訟)の判決言渡が見込まれています。JEC としても、これらの原発損害賠償訴訟の動向に注目しつつ、様々な支援の取り組みを進めていきたいと考えています。

4. 【重要!】 JEC 会費納入のお願いについて:

新年度(2017年度)のJEC 会費(年額8000円。学生会員は年額5000円に割引)(2016年度以前の会費滞納がある会員の皆様にはその分も合わせて)のご請求をさせていただきます。皆様には、速やかな会費納入につきまして、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

(注) JEC 会費の値上げについての経緯説明:

2015年10月の「第32回日本環境会議滋賀大会」の会員総会において、これまでのJEC 会費を年額8000円(学生会員は年額5000円)に値上げさせていただくことが承認されました。ただし、2016年度は、その周知期間とし、この会費値上げは、2017年度からの実施ということで、前回の「JEC ニュースレター」(第42号)でお知らせしていました。今年度からの会費値上げの実施につきまして、ご了承を賜りますよう、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

5. JEC 会員拡大へのご協力のお願い:

この間、600名以上のJEC 会員をめざしております。とくに2019年には「JEC 発足40周年」を迎えますので、それに向けて、ぜひとも、600名以上のJEC 会員を実現したいと考えております。皆様の周りにおられる関係者にJEC 入会を積極的にお勧めくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

*なお、JEC 入会の申し込みは、JEC の HP (<http://www.einap.org/jec/>) から行っていただくよう、お勧めいただければ幸いです。

(以上)

(同封物一覧)

<1> 「JEC 会員へのお知らせとお願い」(「JEC ニュースレター」通算第43号)(本状)(A4:2頁)

<2> 「JEC 会費納入のお願い」+「会費納入振込用紙」